平成21年度実績事務事業評価シート (Aシート)

「次こ・千久入帳子切子木川間」「				`		• /	作成日:	平成2	2年6月14日				
1	整理	番号		01-10	00201003-02	事業種別 一		般		事業態	様	継続	
	声 致声光点		ارار	、学校児童定期健康診断事業			区分	コード		名	称		
	事務事業名			子仪冗里足别健康彭刚尹耒			会計	1	一般会計				
		区分		コード	名	称	款	10	教育費				
総	前	基本目	+画	1	豊かな心と創造性は	bふれる人材育成の	項	2	小学校費				
合	期	基平日	/示	'	まちづくり		目	1	学校管理費	ŧ			
計画	基本	施策	亩 策	举 4		子どもの心身育成と	し、料本の大字	細目	2	保健管理事	事業		
体	計	ル 水		'	丁ともの心分育成る	2.教育切別天	細々目	2	小学校児童	 直定期健康診断事	業		
系	画	基本事	業	4	健全な心身を育む等	ど校教育の推進		事業の 去令等	✓ 有 学 無 学	校教育法等関係 校保健法	法令		
	事業期間				単年度 ✓ 単年	手度繰返し	期	間限定	複数年度	(4	拝度 ∼	年度)	
(事業概要 (事業のあらまし)				建法に基づき、安達 燗整 ②医師会に依!	医師会等の協力によ 頼 ③健診実施 ④	り健康診 結果通知		施。 後指導				
	-1			✓ 総合	計画 前期基本計画	 国主要事業		担	当部課等	教育部		幼保学校課	
		画等での 置付け		自自	E的財政健全化計画	基本計画・構想・新	新規事業		担当係	学校教育係	記入者	三瓶隆	
				平成21年度重点事業					一次評価者	ć (課長等名)	渡辺豊和	和	

1 行動方針 (PLAN)

事	対象(誰を、何を)	小学校児童								
業	意図→目指す成果			区分		指標名	単位			
目的	(対象をどのよう な状態にしたいの	要精検児童の早期発見と治療の指導により、健康の保持と増進を図る。	₽	成果		健診における要治療者割合	%			
	か)			指標						
-	- cn.			区分		指標名	単位			
				活動		学校健診受診率	%			
Þ	7容、手順等)			指標						

2 実施 (DO)

○事業費と財源の推移

年度	平成20年度(注	央算)	平成21年度(注	決算)	平成22年度(決算)	
区分	経費	金額	経費	金額	経費	金額
		(千円)		(千円)		(千円)
	報償費	2,749	需用費	9		
	委託料	948	委託料	1,394		
			使用料及び手数料	56		
直接事業費						
	①事業費計	3,697	①事業費計	1,459	①事業費計	
人件費	②人数 (年)	0.10	②人数(年)	0.10	②人数 (年)	
	③平均人件費	8,608	③平均人件費	8,375	③平均人件費	
	$4 = 2 \times 3$	861	4=2×3	838	4=2×3	
総事業費 ①+④		4,558		2,297		
	国庫支出金		国庫支出金			
	県支出金		県支出金			
財源内訳	使用料及び手数料		使用料及び手数料			
州水 村机	地方債		地方債			
	その他	892	その他			
	一般財源	3,666	一般財源	2,297		

○事務事業の実績

	指標名	単位	平成20年度 (実績)	平成21年度 (実績)	平成22年度	平成25年度 (目標年度)
活動指標	学校健診受診率	%	100	100	100	100
伯斯相乐						

本宮市行政評価システム

○事務事業の成果

		指標名	単位	平成20年度 (実績)	平成21年度 (実績)	平成22年度	平成25年度 (目標年度)
	成果指標	健診における要治療者割合	%	39.0	35.0	30.0	25.0
	八木 佰倧						

3 評価 (CHECK)

	【1次評価】									
		項	目	区 分		選択理由の説明	項目評価			
目的必	1	意図が政策 びついている	・施策体系と結 るか?	 結びつかない 結びついている	\Rightarrow	小学校児童の健康維持、健康増進のための事業であり、 知・徳・体のバランスの取れた教育活動を推進すること は、施策の子どもの心身育成につながる。	✓ 適切✓ やや不適切			
妥当性	2	市が行うべき き)事業から	き (関与すべ ?	✓ 行う必要がある✓ 行う必要がない	\Diamond	学校保健法により市で行うことになっている。	不適切			
有効	1	目的を達成で (実施方法)	するための手段 は有効か?	✓ 有効である○ やや有効でない○ 有効でない	\Diamond	要検査及び要治療者に対し通知し治療を促すことで健康の保持につながり有効である。	✓ 適切 ○ やや不適切 ○ 不適切			
性	2	成果指標のほ況は?	目標値の達成状	✓ 順調である○ やや順調でない─ 順調でない	\Rightarrow	要治療者に通知による事後指導を行う。夏季休業中での治療を指導。				
効率	1		業費又は人員に 果は得られてい	✓ 得られている✓ やや得られていない☐ 得られていない	\Rightarrow	学校医への報償の見直しを行った。	✓ 適切○ やや不適切○ 不適切			
性	2	効率的な方法 いるか?	去で実施されて	✓ 実施されている✓ やや実施されていない✓ 実施されていない	\Rightarrow	学校医等への連絡調整を行い、効率的に健診を実 施している。				
公平性	1		担が適正かつ特 団体に偏ってい	■ 馴染まない✓ 適正である□ やや適正でない■ 適正でない	\Rightarrow	学校教育における事業により、受益者負担の余地 はない。	✓ 適切			
[:	【2次評価】									
		体評価				意見	·			
■ 適切□ やや不適切□ 不適切										

4 評価による行動 (ACTION)

4	4 評価による行動 (ACT10N)								
		【1次評価】		【2次評価】					
	今後の方向性	方向性に対する取り組み (課題と解決方法等)	今後の方向性	方向性に対する取り組み (方針の指示)					
20年度	拡大・重点化✓ 手段等の見直し現状継続廃止・休止完了・終了	学校医報償の見直しと医師会との綿密な打合せが不可欠である。	拡大・重点化手段等の見直し現状継続廃止・休止完了・終了						
2 1 年度	拡大・重点化手段等の見直し対状継続廃止・休止完了・終了	学校医の適切な指導を仰ぐためには医師会 との綿密な打合せが不可欠である。	拡大・重点化手段等の見直し現状継続廃止・休止完了・終了						
2 2 年度	拡大・重点化手段等の見直し現状継続廃止・休止完了・終了		拡大・重点化手段等の見直し現状継続廃止・休止完了・終了						